

・作業内容	配電線張替え（夜間作業）	平成	年	月	日
・区間	日野～三峰口	・柱番号	30～38	秩父建設	皆野電気事業所
・図面	別紙	・実施予定日	平成	年	月 日

・作業手順

① 準備 準備作業は昼間に行う。（別紙）配電線張替え（昼間作業）

② 配置 ・太字の方が、各班の責任者です。（◎は指揮者）

A班 **坂野・井桁** B班 **渡辺・新井マ** C班 **近藤・石原** D班 **川澄・松村** E班 **井深・瀧澤** >◎**新井カ・富田**

A班	主に、30号・31号柱	29号柱、逃止め用にシメラーを掛ける。	圧縮スリーブ接続	スリーブ接続(内・外のみ全員で見る)
	旧線引下げ・新線引上げ、バインド線打ち直し・・・、余裕があったら他の柱に応援、旧線撤去、跡確認・2重チェック			
B班	主に、32号・33号柱	新線引き上げ後、不要になった工具類の撤去		スリーブ接続(内・外のみ全員で見る)
	旧線引下げ・新線引上げ、バインド線打ち直し・・・、余裕があったら他の柱に応援、旧線撤去、跡確認・2重チェック			接地取外し(渡辺)
C班	主に、34号・35号柱	新線引き上げ後、不要になった工具類の撤去		スリーブ接続(内・外のみ全員で見る)
	旧線引下げ・新線引上げ、バインド線打ち直し・・・、余裕があったら他の柱に応援、旧線撤去、跡確認・2重チェック			接地取外し(近藤)
D班	主に、36号・37号柱	新線引き上げ後、不要になった工具類の撤去		スリーブ接続(内・外のみ全員で見る)
	旧線引下げ・新線引上げ、バインド線打ち直し・・・、余裕があったら他の柱に応援、旧線撤去、跡確認・2重チェック			
E班	主に、38柱(引止カ所全般)	新線引上げ担当・・・(新井カ・瀧澤・富田)セビを使用して引上げる。		スリーブ接続(内・外のみ全員で見る)
	旧線引下げ・新線引上げ、引止加工、縁回し・バインド線打ち直し・・・、跡確認・2重チェック			検電・接地取付け(新井カ・富田)

③ 手順	図	作業担当
1	終列車確認	日野構内10B柱にて、終列車確認を行う。
2		終列車確認後、線路内下回り準備作業を始める。(井深主任の号令で準備作業開始)
3	停電作業	日野構内10B柱にて、検電後、接地を取付ける。(運転指令操作・GS操作後、検電する)
4		接地取付け終了後、電話連絡後、作業を開始する。(井深主任の号令で作業開始)
5	旧線の取外し	29号柱へ逃止め用に、シメラー(0.5t)を掛ける。×3カ所
6		30号柱・38号柱付近に固定しておいたOE線を取外す。
7		各持分のバインド線を解く。(内・外)線のみ・・・(手があいたら他の場所を手伝う)
8		バインド線が解けたら、38号柱の引止カ所に弛みを入れ旧線を下す。(内・外)のみ 旧線が邪魔ならカットして落としてもOKです。 まだ、中線は一切いじりません・・・
9	新線の引上げ	昼間準備しておいた、新線を引上げる。(上から順番に引上げる・・・上から1番目・2番目・3番目)
10		1番目のOE線を外側(山側)を回して、配電線腕金上部まで引上げる。(ピン碍子:内～中の間に仮置きする。)
11		続けて、2番目のOE線も外側(山側)を回して、配電線腕金上部まで引上げる。(ピン碍子:中～外の間仮置きする。)
12		内側・外側の位置を合わせて、旧線のカットする。 <b>カットした旧線のバインド跡から、カットした所までを3線合わせてカットすれば、3線≒同じ長さになる。</b>
13		内側・外側の新・旧のOE線を直線銅スリーブにて接続する。
14		12、の作業終了後、各持分に戻ってから次作業に移る。 A班30号柱→31・32←33号柱B班      C班34号柱→35・36←37号柱D班      E班引上げ準備・・・
15		E班(新井カ・瀧澤・富田)にて、セビ・他を利用して、内側のOE線より引上げる。 E班(井深)が、引上げたOE線をシメラーに掛けたら、外側のOE線の引上げ作業に入る。
16		(内・外)両方のOE線が、シメラーに掛ったら、無線にて合図しながら、シメラーを調整(取り)していく。 その間、各柱に上って、OE線を養生しながらOE線の張力のあんばいを確認する。(中線のデップに影響する手前でSTOP)
17	作り込み	(内・外)の両方のデップが決まったら、引止カ所の作り込みを行う。
18		その間に、中線のバインド線を解き、引下げる準備を行う。
19	バインド打ち	(内・外)の引止カ所の取付け終了後、各柱のバインド打ちを行う。 (内・外)のバインド打ち終了後、すぐに中線を引下げる。

- 20 3番目のOE線を外側(山側)を回して、配電線腕金上部まで引上げる。(ピン碍子:中～外の間仮置きする。)
- (12～15) 同作業を繰り返して、(中)OE線のデップ調整になったら、(内・外)のデップよりも強めに調整する事。
- 21 (16～17) 38号柱の引止カ所の取付けが終了後、各柱の中OE線のバインド打ちを行う。
- 22 バインド打ち終了後、38号柱にて、引止カ所のバインド打ち・縁回し作業を行う。
- 23 各班の上部作業が終了したら、上部の跡確認・2重チェックを行う。
- 24 29号柱に設置した、逃げ止め用シメラーを撤去する。(跡確認・2重チェックを行う)
- 25 旧線の撤去・工具・材料の片付けを全員で行う。(大勢にて下回りの跡確認・2重チェックも行う)
- 26 38号柱の上部作業が終了したら、上部の跡確認・2重チェックを行う。
- 27 全作業終了後、接地金具の取り外し。(全作業終了後、新井カより近藤氏へ連絡) …跡確認・2重チェックを行う。
- 28 日野構内10B柱のGS投入
- 29 作業終了 三峰口構内まで、楽しくドライブ♪

帰路 準備作業・夜間作業、続けてお疲れさまでした。 帰りの道中、気をつけてお帰り下さい！  
眠たくなったら、トミゾウさんのアホっつらでも思い浮かべながら… 眠気覚ましに… お疲れだった…

- ※ 撤去したOE線はすべて、ユニック車へ積み込んで下さい。(ユニック車にドラム台・空ドラムなど積んでおく)
- ※ 18日 すべての道具・撤去品を広瀬倉庫・施設区に搬入する。 ユニック借用 (15日～18日まで)

全部なす！